



福岡未来づくり住宅プロジェクト 〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号

[お問い合わせ]

福岡県建築都市部住宅計画課
TEL 092-643-3732

福岡県環境部脱炭素社会推進課
TEL 092-643-3356

スマホからは
コチラ >>>



福岡未来づくり住宅



<https://www.ecofukuoka.jp>



[協力会社]

東宝ホーム株式会社 〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下津4丁目9-2

株式会社シェアリングエネルギー 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目11-1 A-PLACE新橋 4階

[掲載データ監修]

安藤 真太郎 北九州市立大学国際環境工学部建築デザイン学科 准教授



福岡未来づくり住宅
プロジェクト



未来をデザインする、家づくりの新スタンダード。

光熱費を削減

健康リスクを軽減

太陽光発電
初期費用0円



エネルギーの消費コストを軽減して 地球環境に配慮した優しい住まい、 それが“福岡未来づくり住宅”です。

毎日過ごす家だからこそ、安心も、心地よさも、当たり前を感じられる住まいにしたい。

「福岡未来づくり住宅」は、断熱性・気密性を高めることで暖冷房効率を高め、

住まい全体のエネルギー消費の削減につなげます。

さらに、太陽光発電で電気をつくり、家庭で使うエネルギーをできるだけ自宅でもかなうことで、

光熱費に左右されにくい暮らしを目指します。

室内の温度差を小さくすることで、一年を通して快適に過ごしやすく、健康にも配慮した住環境を実現します。

そして、高い断熱性能を備えた住宅は、これからの省エネ基準や社会的要請にも応える仕様であり、

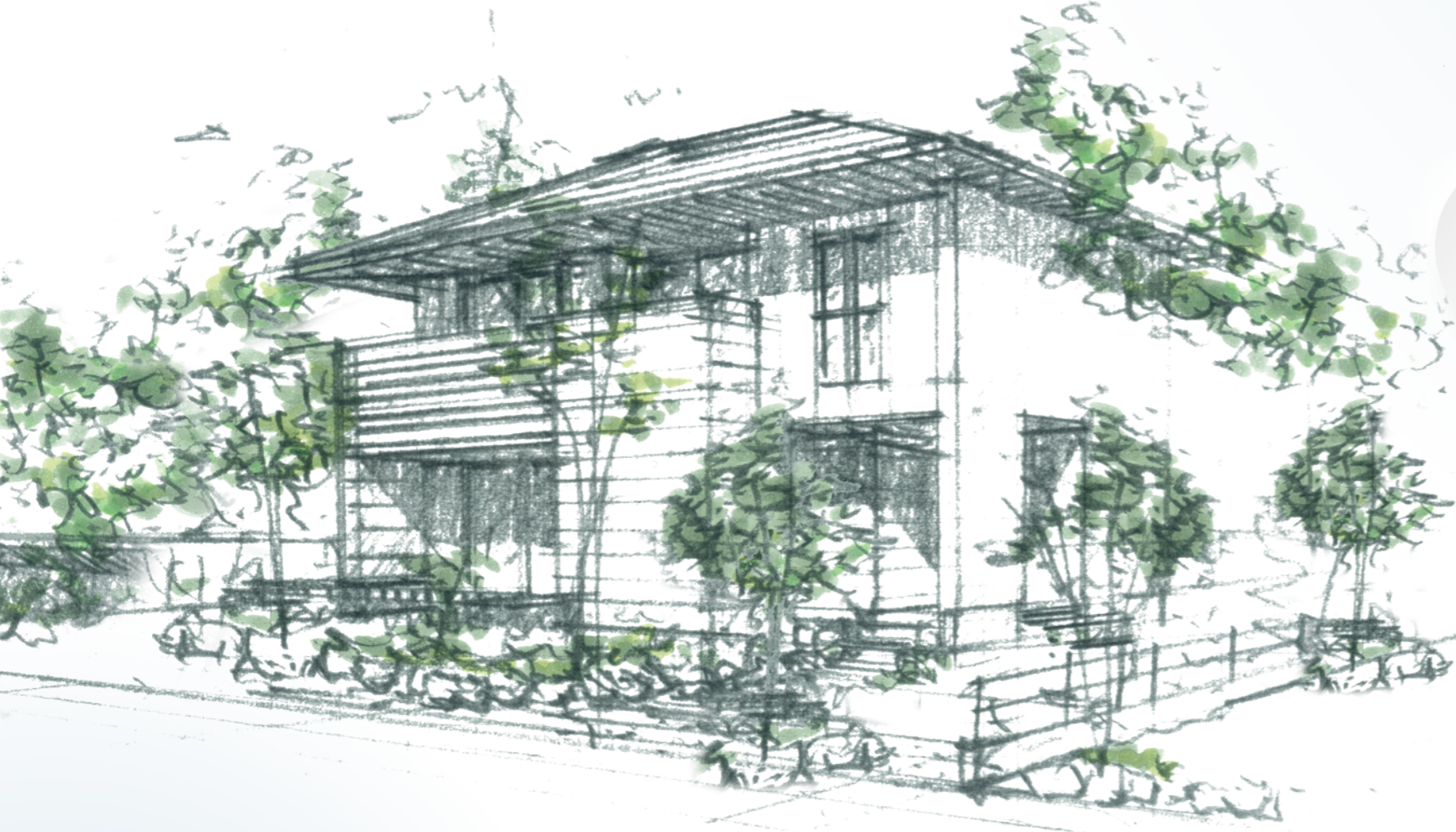
将来的にも資産価値が下がりにくい住宅へとつながります。

省エネと経済性、そして快適性と健康。

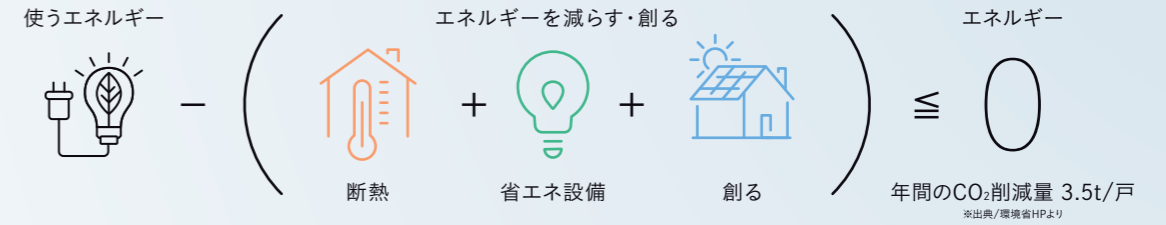
さらに、地球環境に配慮した優しい住まい。

それらを、これからの住宅のあたりまえに。

これが、「福岡未来づくり住宅」という新しい住宅の基準です。

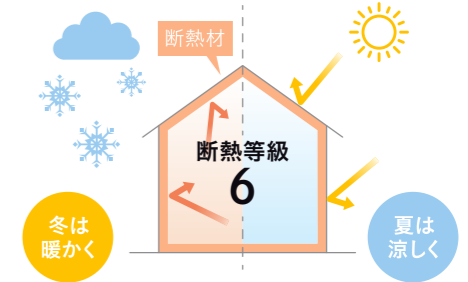


福岡未来づくり住宅



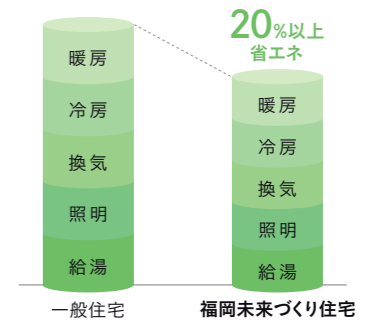
断熱

高い断熱性能で室内と外の熱の移動を抑え、
室内の温度を快適に保つ住宅。
冬はあたたかさを逃がしにくく、
夏は外の暑さを室内に伝えにくくすることで、
家全体がまるで魔法瓶のように
快適な温度環境を保ちやすくなります。



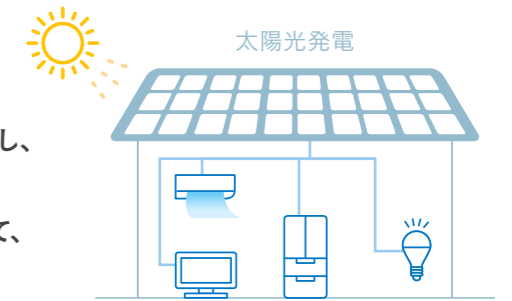
省エネ設備

高効率な省エネ設備と高い断熱性能により、
暖冷房などに使うエネルギーを抑える住宅。
効率よくエネルギーを使いながら、
少ない消費エネルギーで快適な室内環境を保ち、
日々の暮らしの中で無理なく
エネルギー消費の削減につながります。



創エネ

電気を自宅で創ることで、
光熱費の削減につながる住宅。
太陽光発電でエネルギーを自宅で生み出し、
エネルギーを無駄なく活用できます。
さらに、停電時にも電気を使える備えとして、
日々の安心にもつながります。



住宅性能評価で、 品質が見える安心の住宅。

住宅性能評価を受けた住宅は、国が定めた基準に基づき、
住宅の性能を国土交通省が認めた第三者機関が評価しています。性能が
見える化されることで、住宅の品質への安心につながり、将来の資産価値の
維持にも役立ちます。

福岡未来づくり住宅と
他の企業の
省エネ性能ラベルと
比べてみてください

福岡未来づくり住宅について
さらに詳しく見る >>>





メリット1

高断熱・高気密・
太陽光発電の家

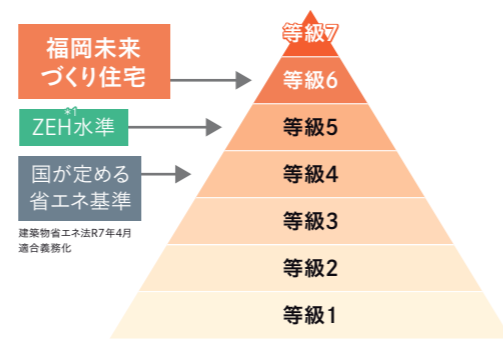
光熱費を抑える「福岡未来づくり住宅」。

太陽光発電と高断熱・高気密の家により、日々の光熱費負担を軽減。
さらに、これからの住宅に求められる省エネ性能が、将来の資産価値にもつながります。

ZEH水準以上を満たす高い断熱性能を備えた断熱等性能等級6の家。

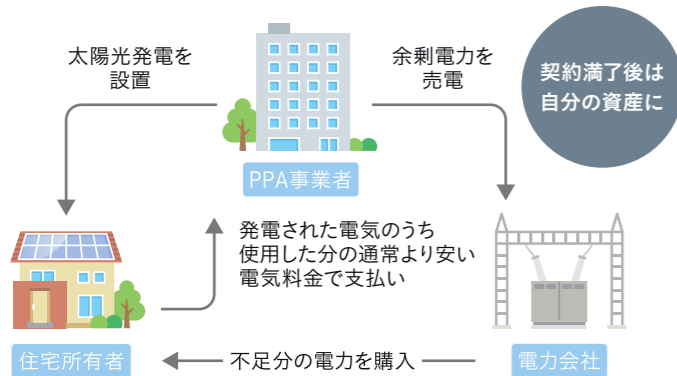
「福岡未来づくり住宅」は断熱等性能等級6に適合する高い断熱性能を備え、年間を通して快適な室内環境を実現します。ZEH基準に対応した優れた省エネルギー性能も確保し、光熱費を抑えた家計にも地球環境にも優しい住まいです。

*1: ZEHとは、Net Zero Energy House (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略。



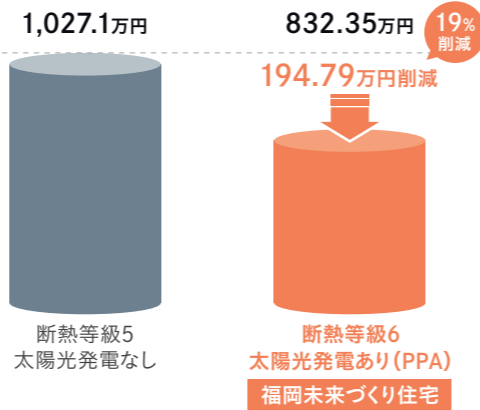
PPA方式で実現する 初期費用0円で太陽光発電を導入

メンテナンス不要



*2: PPAとは、Power Purchase Agreement (電力購入契約)の略。

30年間の光熱費を比べてお得!



*電力量は一次エネルギー算出ツール「BEST-H」を用いて算出。福岡県内の延べ床面積101.44㎡の住宅を対象に、4人家族の標準的な生活スタイルを設定。空調条件は冷房25℃、暖房21℃。全太陽光発電量は、システム容量6.15kW (結晶シリコン系太陽電池・縦型置き型、パネル傾斜角20°)を設定。発電量の30%を自家消費として試算。

高断熱・高気密の家は、 将来の資産価値にもつながります。

住宅の省エネ義務化が早くから進む欧米諸国では、省エネ性能は市場価格に反映され、一般住宅と比べ概ね2~8%程度高く評価される傾向が示されています。将来の住み替えや資産形成の面でも価値を支えるポイントにもなります。



太陽光発電の家について
さらに詳しく見る >>>



※出典/Walls, M. A.ほか(2017)Journal of Environmental Economics and Management.Kok, N., & Kahn, M. E.(2012)Regional Science and Urban Economics. Fuerst, F., & McAllister, P.(2011)Journal of Sustainable Real Estate.



メリット2

健康を守る家

一年中、体にやさしい室内温度。

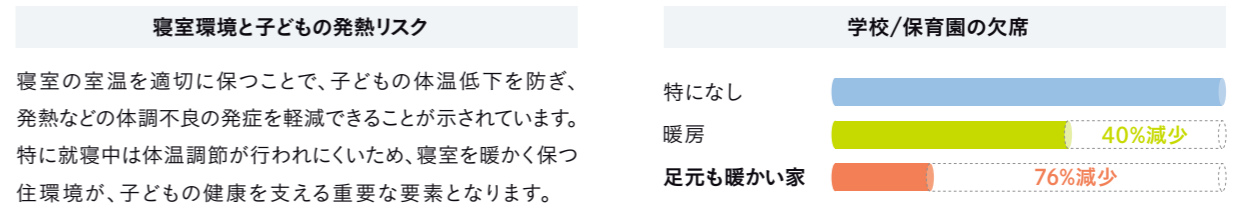
高断熱の家は、冬の寒さや夏の暑さをやわらげ、どの部屋でも快適な温度を保ちます。
子どもから高齢の方まで、家族みんなが心地よく、健康に過ごせる住まいです。



子どもと高齢者は寒冷環境の 影響を受けやすく疾病発症の不安に。

子どもは体温調節機能が未熟なため、床に近く室温が下がりがやすい生活域では、寒さや温度差の影響を受けやすいとされています。また高齢者にとっても、室内の温度差はヒートショックの要因となることがあり、断熱性能を高めて室内の温度差を抑える住宅が、家族の体調不良や健康リスクの軽減につながります。

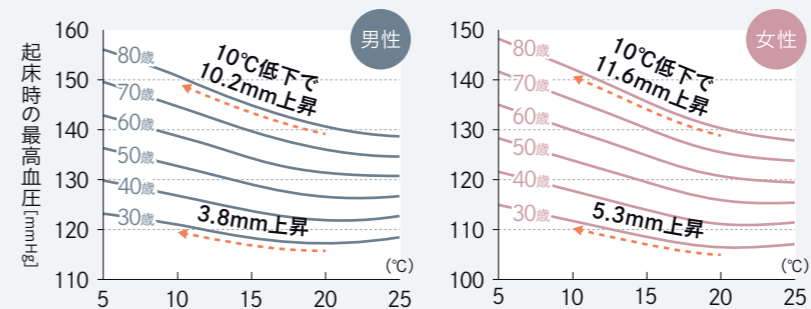
高断熱の家は子どもの健康被害の発生確率がこんなに違います。



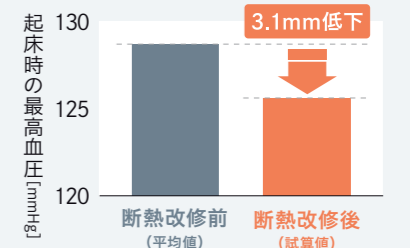
*出典/Ishimaru et al., 2022.Prospective cohort study of bedroom heating and risk of common cold in children.Pediatr Int., 64 (2022), p. e14755, 10.1111/ped.14755

温熱環境が、健康リスクを左右します。

起床時の室温が20℃から10℃に低下した場合、血圧は上昇することが確認されています。その上昇幅は高齢になるほど大きく、また女性のほうが影響を受けやすい傾向が示されています。さらに、血圧が安定しやすい室温は年齢とともに高くなることも明らかになっており、適切な室温環境を保つことが、健康維持につながるデータから示されています。



断熱材の導入が血圧低下に効果的



*出典/日本サステナブル建築協会スマートウェルネス住宅等推進調査委員会・住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査 第10回報告会資料

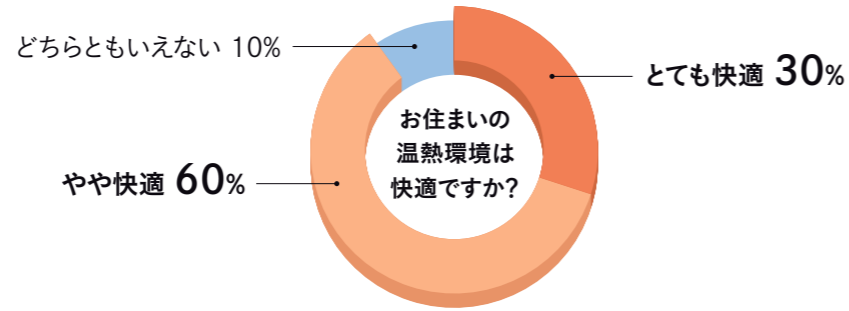
高断熱・気密の家について
さらに詳しく見る >>>



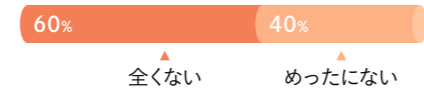


「福岡未来づくり住宅」にお住まいの方々にリアルな声を聞かせていただきました。

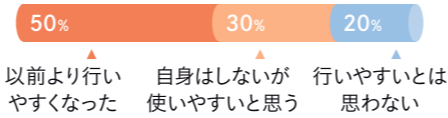
住宅の性能を高めることで、日々の暮らしの心地よさを、多くのご家族が実感しています。夏も冬も室内の温度差が少なく、快適に過ごしやすいだけでなく、冷暖房の使用量を抑えやすく、光熱費の負担軽減にもつながっています。こうした実感は、実際の暮らしの中で、多くのご家庭に共通して感じられています。



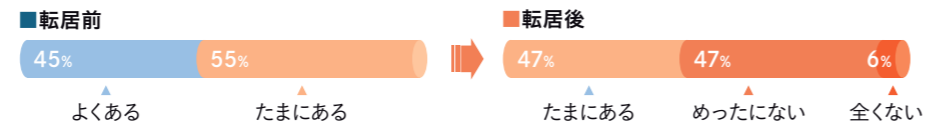
Q.夏のリビングで冷房が効かず暑いと感じることはありますか？



Q.電気代を気にせず積極的に冷暖房を行きやすいですか？



Q.冬の脱衣所が寒いと感じることはありますか？



01

少ない冷暖房で一年中快適。光熱費も抑えやすい家です。

A様邸 間取り/4LDK 家族構成/4人家族

イニシャルコストなしで太陽光を導入。以前の家に比べ、冬は家全体が暖かく、脱衣所でも寒さを感じません。猛暑の夏でも室内は快適で、エアコン1台でも家全体が過ごしやすく、温度ムラの少なさを実感しています。発電効果も大きく、特に夏場は電気使用量を抑えやすく、光熱費を含めたトータルコストの削減にもつながっています。



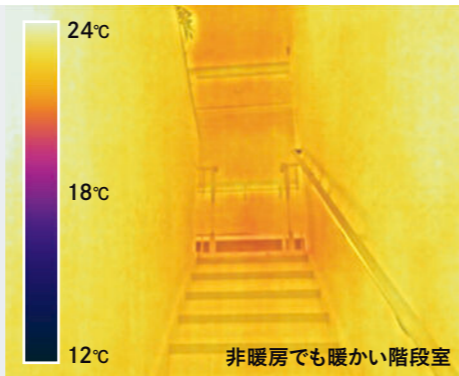
エネルギー削減率 146.84%



床面や壁が均一に暖かいリビング

家全体を暖かく

サーモグラフィで見ると表面温度は18℃以上を維持し快適な暮らしを実現しています。



※出典/北九州市立大学国際環境工学部建築デザイン学科 安藤研究室 ※【暖房条件】設定運転温度:24℃統一 暖房運転から一時間後(午前10時頃)の撮影 外気温4℃

02

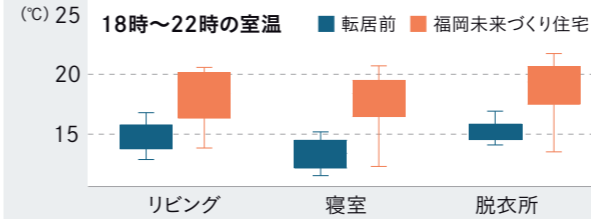
家中の温度差が少なく、冬も安心。家族の健康にもつながります。

B様邸 間取り/3LDK 家族構成/3人家族

以前まで住んでいた木造アパートと比べ、室内の温度環境が大きく変わりました。猛暑でもエアコン27℃の弱運転で快適に過ごしています。冬も家の中がしっかり暖かく、脱衣所や廊下でも寒さを感じにくくなりました。室温が安定したことで、家族が体調を崩しにくく、子ども家中どこでも安心してのびのびと過ごしています。

冬の外気温が下がる夕方から夜間でも暖かい快適な室温

18時～22時の時間帯での室温を各居室比較すると、快適に過ごせる室温を維持しており、健康に配慮した暮らしにつながります。



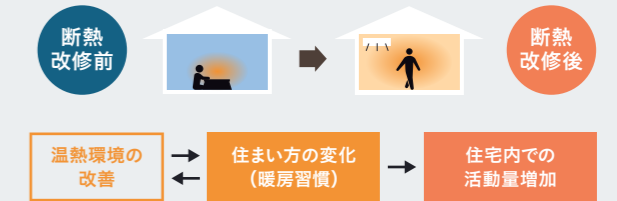
※出典/Ishimaru et al., 2022.Prospective cohort study of bedroom heating and risk of common cold in children.Pediatr Int., 64 (2022), p. e14755, 10.1111/ped.14755



エネルギー削減率 102.85%

居間や脱衣所の室温が上昇すると住宅内の活動が活発に

コタツが不要になる等で、住宅内の1日の身体活動時間が最大で約20分増加する可能性があります。



03

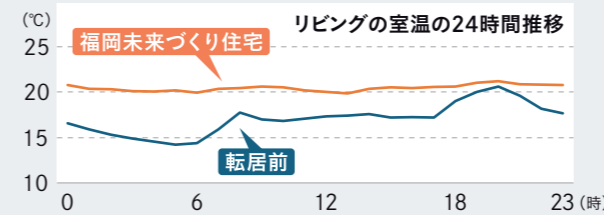
部屋数が増えても光熱費はそのまま。エアコンに頼りすぎない快適な暮らしです。

C様邸 間取り/3LDK+フリースペース 家族構成/4人家族・猫2匹

以前まで住んでいた賃貸より夏も冬も格段に過ごしやすくなりました。部屋数が増えても光熱費はほぼ変わらず、エアコン設定や使用時間を気にせず使えています。就寝時にエアコンを切っても朝まで快適に眠れ、室温の安定を実感しています。家族がリビングに集まる時間も増え、毎日の暮らしやすさと健康面の安心も感じています。

冬の1日を通して安定した室温で快適な住環境

高断熱性能設備の導入でリビングの室温が安定して高く維持され、快適性が向上しています。



※出典/Ishimaru et al., 2022.Prospective cohort study of bedroom heating and risk of common cold in children.Pediatr Int., 64 (2022), p. e14755, 10.1111/ped.14755



エネルギー削減率 125.98%

温暖な住環境等で心身が満たされた生活に

温度、騒音、照度、衛生、安全、防犯に問題がない住環境の人々は、QOL(生活の質)が高いことがわかっています。



※出典/北九州市立大学国際環境工学部建築デザイン学科 安藤研究室 ※【暖房条件】設定運転温度:24℃統一 暖房運転から一時間後(午前10時頃)の撮影 外気温4℃